

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1. 五類定点疾患週報情報

令和8年第17週(令和8年4月20日～4月26日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1		No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症(ARI)※2	4,640	49.89	-	→	11	突発性発しん	13	0.23	0.36	
2	インフルエンザ ※3	52	0.56	1.12	↘	12	ヘルパンギーナ	9	0.16	0.14	
3	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	75	0.81	-	↗	13	流行性耳下腺炎	2	0.04	0.03	
4	RSウイルス感染症	29	0.52	1.08	→	14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.03	
5	咽頭結膜熱	20	0.36	0.44	↗	15	流行性角結膜炎	6	0.32	0.48	
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	164	2.93	1.75	→	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
7	感染性胃腸炎	260	4.64	6.22	→	17	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
8	水痘	12	0.21	0.07	↘	18	マイコプラズマ肺炎	4	0.20	0.07	
9	手足口病	16	0.29	0.21		19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	3	0.05	0.09		20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.08	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

	ARI定点(内科)	ARI定点(小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	37	56	19	20

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 なし
●急減疾患 なし

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	7	結核	7			2		4	1	
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1		1					
四類	1	E型肝炎	1					1		
五類	17	後天性免疫不全症候群	1							1
		侵襲性肺炎球菌感染症	3						1	2
		梅毒	10					7	1	2
		バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1					1		
		百日咳	2		1					1

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>